

災害廃棄物について

1 愛知県による災害廃棄物発生量の推計

愛知県による災害廃棄物発生量の推計は、環境省の災害廃棄物対策指針（平成26年3月）に基づき、全壊・焼失棟数に加え、半壊棟数及び床上床下浸水棟数を加味して算出したものです。

2 災害廃棄物発生量の推計結果

愛知県から平成27年7月2日に公表された災害廃棄物発生量の推計結果を表2-4-1に示します。

災害廃棄物の処理方法については、可能な限りリサイクルし、焼却せざるを得ない廃棄物は両市及び組合のごみ処理施設で処理するか、災害時の応援協定等に基づき、外部での処理を行うこととなります。

その中で両市及び組合のごみ処理施設で処理を行う廃棄物量については、施設の処理規模の設定時に考慮する必要があります。

表 2-4-1 愛知県により災害廃棄物発生量の推計結果

(単位：t)

	合計	選別後					
		可燃物	不燃物	柱角材	コンクリート	金属	分別土砂
東海市	647,959	47,837	76,236	5,522	403,374	30,107	84,884
知多市	178,527	18,080	24,656	2,115	103,417	8,333	21,926
合計	826,486	65,917	100,892	7,637	506,791	38,440	106,810

※愛知県災害廃棄物処理計画における災害廃棄物等発生量（推計）
（平成27年7月2日公表）より抜粋